

目で見てわかる啓発活動

第3弾

賑わいのある「鉄道の街にいつ」の復活を目指して
 新津の活性化と交流人口拡大のために「鉄道の街にいつを活かした“街”づくりを進めよう!!」

新津駅開業以来、鉄道が街の活性化に大きな影響を与えてきた新津。しかし、新幹線の登場により「鉄道の街」の活気を失いました。こうした中、「鉄道資料館」を核とした街中の再生と活性化を図ろうと地元商店街とともに賑わいのある「鉄道の街にいつ」の復活を目指す事にしました。

「SLばんえつ物語」号に新たな魅力が加わる



今までの「フリースペースオコジョールーム」として設定していたものを大幅にリニューアル。「オコジョ展望車両」が4月からデビューしました。また、各車両の塗色が「レトロ調大正口マン」イメージに統一されるなど新たな魅力が加わりました。

新光商店街ではシャッターに「SL等」を描く

新津新光商店街では、店舗のシャッターに鉄道車両を描く取組みを平成25年度から行っていますが平成26年は5店舗で実施予定です。数年かけて100店舗に描く予定となっています。



新津本町通りに「SL動輪」と「踏切」を設置する



新潟県信用組合新津支店前に、SLC57型に使用されていた動輪と三村歯科医院前に踏切警報機（7月より作動が可能となった）が設置されました。これは、新津商店街（協）連合会・新津新光商店街・新津中央商店街が「商店街のモニュメントとして大事にし、鉄道の街の雰囲気を作っていきたい」との思いから設置されました。

新津鉄道資料館がリニューアルオープン

新津鉄道資料館はかつて鉄道の要衝地であった新津の歴史文化を発信する役割を担っています。平成26年7月19日全館リニューアルオープンしました。



鉄道PRキャラ「きてきち」に決定



鉄道イベントなどで使用されていたタヌキのキャラクターの愛称が「きてきち」に決定しました。県内外の476人から計848点の応募があり、「汽笛」と「新津に来て」という意味が込められました。パネルやのぼりなどにして商店に掲げ、グッズ開発も視野に入れています。

「ポロシャツ」と「行き先看板」を作成しPR

新津新町ごりやく商店街では、「新津鉄道資料館」に歩いて行かれる方に対して、距離がわかるように「行き先看板」と、同商店街有志による「ポロシャツ」を作成し販売しています。また、(有)村木呉服店でも「ポロシャツ」を作成し販売しています。



「アーケードの支柱」が鉄道色に塗り替え

新津中央商店街では、昭和58年まで新潟駅と上野駅間に運行されていた「特急とき」号の車体色をアーケードに塗り替えました。



鉄道メニューが誕生



平成26年4月には新津の鉄道をイメージしたおいしい料理がたくさんできました。新津の19店舗でオリジナルメニューが開発され販売されています。また、新津駅東口の「ていしゃば」ショーケースに、このオリジナルメニューが展示されています。

中央商店街では特急列車の停車標識を掲げる

新津中央商店街の一部店舗では、駅ホームにある特急列車の停車位置を示す標識をイメージした看板を店先に掲げ始めました。



ガスタンクにSLを描画



「鉄道の街にいつ」をアピールするため、川口を通る磐越自動車道の脇にあるガスタンクに「SLばんえつ物語」号のイラストを描画しました。

にいつまるごと鉄道三昧を実施

「新潟デスティネーションキャンペーン」や「鉄道の街にいつ」をアピールするため平成26年4月19日から6月1日まで鉄道に関する各種イベント「にいつまるごと鉄道三昧（にいつ限定鉄道メニュー、にいつまるごと鉄道フェスタ、にいつまるごと鉄道ツアー、にいつ鉄ちゃん店舗、新潟市新津鉄道資料館プレオープン）」が実施されました。



これからも商店街と地域の活性化を目指して「鉄道の街にいつ」の啓発活動に取り組んでいきます!